



第80回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技の結果・冬季大会終了時点の成績

スキー競技、ベテラン選手から若手選手まで、**難コースに果敢に挑み、力を出し切る！！**

2月15日（日）～17日（火）、大鱈温泉スキー場及び青森あじやらクロスカントリーコースにて、スキー競技ジャイアントスラローム及びクロスカントリーが行われた。両種目の選手共に「難しい！」と口を揃えて語った今大会のコース。加えて、雪質もあまり良くはない状況下でのレースとなったが、本県選手団は **TEAM 福岡** を背負い、最後まで諦めず、この難コースに挑み続けた。全選手の結果は以下の通り。

種目	種別	出場選手	結果	所属	
ジャイアントスラローム	成年男子A	久田 裕貴	DNF	信州大学	
		藤吉 陽琉	78位	関西大学	
		小串 準	87位	早稲田大学	
	成年男子B	佐藤 洋利	43位	株式会社アンドバッド	
		香月 拳	DNF	辻・本郷税理士法人	
	成年男子C	久家 和行	93位	有限会社高治工務店	
		立石 圭	113位	九州大学病院	
		富倉 義宏	103位	株式会社日本政策金融公庫	
		成年女子A	長野 ほまれ	67位	福岡大同青果株式会社
		成年女子B	松田 忍子	43位	株式会社村田製作所
	少年男子	林 真矢	DISQUALIFIED	福岡県立福岡中央高等学校	
少年女子	矢野 碧葉	93位	中村学園女子高等学校		

種目	種別	出場選手	結果	所属
クロスカントリー	成年男子A	秋山 颯太	62位	東京大学
		石田 和	60位	九州大学
	成年男子C	嶋田 悠二	30位	九州大学大学院
		山岸 弘樹	47位	株式会社福岡銀行
	成年女子B	石田 京	18位	トヨタ自動車九州株式会社

※DNF : Did Not Finish (途中棄権)
DISQUALIFIED: 失格

3日間行われたスキー競技を振り返って、本県スキー競技選手団、馬場博己総監督（県スキー連盟会長）は「難しいコースに加え、厳しいコンディションではあったが、陸上でのトレーニングが多くを占める福岡県の選手にとっては、このようなコースで試合ができることは貴重な経験である。現在、新たなトレーニング方法も計画しており、次回大会に向けて強化を図りたい」と熱く語った。また、出場したほとんどの選手から「**次回大会も福岡県選手団として出場したい**」という前向きなコメントがあり、本県スキー競技選手団の『**TEAM 福岡愛**』を随所に感じた。



開始式の様子



競技中の様子（ジャイアントスラローム）



競技中の様子（クロスカントリー）



第80回国民スポーツ大会冬季大会、**閉幕！**冬季大会福岡県選手団の**バトン**を会期前・本会期競技へ！！

1/31（土）～2/8（日）、青森県八戸市、三沢市で開催されたスケート競技会・アイスホッケー競技会、2/14（土）～2/17（火）、青森県大鱈町で開催されたスキー競技会が終了し、第80回国民スポーツ大会冬季大会が閉幕した。冬季大会終了時点での本県は、男女総合成績 **17位**、女子総合成績 **13位** となっている。※下表参照

前回大会（第79回大会）では、『**あと8点**』に泣き、惜しくも男女総合成績8位入賞を逃した。そのリベンジを誓い、再び始動した TEAM 福岡。冬季大会選手団の奮闘により、**過去3大会と比較すると最大の点数**でバトンを繋ぐことができた。9月から会期前競技、そして、10月から本会期競技が開催される。3大会ぶりとなる男女総合成績8位以内入賞を目指し、TEAM 福岡の熱き戦いはまだまだ続く！！

↓本県の冬季大会における総合成績↓

大会（年度・開催都道府県）	男女総合成績		女子総合成績	
	順位	点数	順位	点数
特別大会（令和4年度・青森県、岩手県）	14位	97.0点	14位	45.0点
78回大会（令和5年度・北海道、山形県）	13位	95.0点	9位	60.0点
79回大会（令和6年度・岡山県、群馬県、秋田県）	16位	100.0点	13位	51.0点
80回大会（令和7年度・青森県）	17位	104.0点	13位	56.0点

会期前競技は9月3日（木）～9月13日（日）、10月2日（金）～10月9日（金）にて実施。
本会期競技は10月10日（土）～10月20日（火）にて実施。

第80回国スポ8位以内入賞を目指して、**頑張れ！TEAM 福岡！！**



県スポーツ協会
公式 Instagram

@SPORTS_FUKUOKA